

韓国の伝統スポーツ、씨름(シルム)

太宰府市国際交流員 金雅英 きむ あゆみ

韓国の伝統スポーツ「씨름(シルム)」を知っていますか？

最近の韓国で人気のあるスポーツといえば、サッカーやフィギュアスケートなどがありますが、1970～80年代の韓国では「シルム」が人気が、競技場が満席になるほど国民的なスポーツといわれていました。

韓国のシルムは、日本の相撲に似ているスポーツで、古代国家・高句麗の古墳壁画からその様子をうかがうことができます。また、高麗時代には、宮殿で王様も楽しむ遊びであったと文献に書かれています。スポーツとして行われるようになったのは1920年代からで、1970年代からは女子シルム大会が開催され、今は男女問わずに楽しめるスポーツとなっています。2018年には北朝鮮と共同でユネスコ人類無形文化遺産として認められました。



写真提供:大韓シルム協会

日本の相撲との一番の違いは、力と技で相手の体の一部が地面につくよう倒さなければならないため、倒れても痛くないように土俵の砂の量が多く、一方の太ももと腰に通して結んだサツパという紐をつかみ合った状態で競技を始めることです。

今は、昔のようにシルム中継でニュースの時間が延びることはありませんが、小学校の体育の授業でやり方を学びクラス内で1位を決めたり、旧正月や旧盆になると、テレビのバラエティ番組で芸能人のシルム大会が開かれたりするなど、韓国人にとってシルムは、いまだに国民的スポーツです。

人権標語

知っている？
その書き込みが
つきまとう

太宰府中学校2年 おおしま のの は 大嶋 野乃葉さん



やまだ ひろこ
山田 浩子 (太宰府市国分)

花材 松・竹・梅・水仙 ほか

季節の生け花

太宰府市華道連盟

つれづれ

太宰府短歌会

いつまでも手を振りながら離れゆく
見知らぬ幼を見守る夕べ
湯の谷 山崎 八重子

惜しいかな落葉掃き寄せこみ出す
「たき火」の歌を口ずさみつつ
五条 山田 乃ぞみ

自由とは時間よりの開放ならば今
自由なりされどさびしゅうてならぬ
春日市 山本 憲一

ポーアと脳だけが知るこの音は
他には聞こえぬわれの耳なり
筑紫野市 渡辺 保子

「四時代」吾の歩みに富士登山あり
今日は短歌会の輪の中に
青山 亀淵 咲子

太宰府俳句会

持永 真理子 選

北欧の星を称へる初電話
星ヶ丘 柴田 慧美子

人類の英知を待む年明くる
東観世 中島 祝乃

初詣願ふ祈りの深さかな
馬場 有岡 和砂

干戈なき七十五年初明り
青葉台 武富 マサノ

日を集め人目あつめて福寿草
大野城市 北嘉与子

飛梅句会

介弘 紀子 選

残業の夫の背丸く冬銀河
大野城市 田代りえ子

緑児のまるまる握る小春かな
朝倉市 鶴田 ゆき

駄菓子屋の路地に子の声小六月
長浦台 徳賀 美智子

ふんはりと口に入れたき鱗雲
馬場 野上 コト子

ロバのパン樂転がして来る小春
観世音寺 野田 杉子

宝満句会

菅井 久美子 選

古家解く埃しづめの時雨かな
高雄台 川路 泰子

小春日のボール蹴る声雲に乗る
大佐野台 金丸 恵子

小春日や心は旅に飛んでをり
大野城市 福岡 とみ子

来し方に苦あり楽あり柿紅葉
高雄台 荒島 由美子

ランドセル傘の代わりに片時雨
筑紫野市 名本 剛

都久志てんじん句会

佐々木 甘露子 選

月天心島の十字架陰りなし
宮津英里子

秋深し蛇腹のやうな輪廻かな
塩飽たか子

水面切る石の風音小春風
彦坂 正孚

喪籠りの午後をまぶしき葉鶏頭
津和崎 幸枝

野仏の笑ふておるや石路明かり
西村 悦夫

太宰府川柳倶楽部

小池 一恵 選

スマートな脚が眩しい宝塚
松川 山根 潔

いつぱいの幸詰め込んだ福袋
都府楼 杉 良子

自分らしく生きよと刻む師の言葉
筑紫野市 東 昭秀

故郷の味を持ち寄り自慢する
観世音寺 河原 明子

節目ごと記憶に残る子の育ち
春日市 大塚 茂